

佐藤まいみ氏 主な仕事

【1980年初頭から1988年までパリ在住、ヨーロッパで関わった主な仕事】

大野一雄初来仏公演時の通訳・制作アシスト、上杉貢代、山田せつ子、神領国資、岩名雅紀、室伏鴻の公演及びワークショップの制作アシスト
1986年～勅使川原三郎+KARASフランス公演及びワークショップの制作

1987年 フランスより一時帰国

勅使川原三郎ダンス新作公演『月は水銀』@スパイラルホール

1988年10月～1990年3月 横浜市主催「ヨコハマ・アート・ウェーブ'89国際舞台芸術フェスティバル」アーティスティック・ディレクター／実行委員長

主なプログラム：『カーネーション』（ピナ・バウシュ ヴッパタール舞踊団）／『マイクロコスモス』（ダンスカンパニー・ローザス初来日）／『suz/O/suz』（ラ・フーラ・デルス・バウス初来日）／『風の薔薇ーワールドプルミエール』（ダニエル・ラリュウ&アストラカン初来日）／『小栗判官』（横浜ボートシアター）／『ひばりと寝ジャカ』（白虎社）の他、土方巽アーカイブ展覧会、シンポジウム、ダンスワークショップ、ビデオダンス上映等

1990年 勅使川原三郎+KARAS『Montage』（銀座セゾン劇場初演）米国、欧州公演等

1992年 勅使川原三郎+KARAS『NOIJECT』（横浜みなとみらい 21地区内倉庫）

1991～92年 アンジュラン・プレルジョカージュ初来日公演『肉体のリキュール』@青山スパイラルホール

1993年～95年 スパイラルホール・パフォーミングアーツ部門プランニングアドバイザー就任

1993年1月 『ビデオダンス(全78作品)』@青山スパイラルホール、愛知芸術文化センター、横浜市

3月 ダンスカンパニー・ローザス『ローザス・ダンス・ローザス』『アクターランド』@東急文化村シアターコクーン
『スタジオd.m』@青山スパイラルホール、横浜

1993年10月～2006年3月 「神奈川国際舞台芸術フェスティバル コンテンポラリー・アーツ・シリーズ」（公益財団法人神奈川芸術文化財団）プロデューサー（詳細P.2～3）

1996年 TOKYO演劇フェア'96ロベール・ルパージュ演出『ポリグラフ』日本バージョン

1997年 世田谷パブリックシアター・アソシエイトプロデューサー

勅使川原三郎+KARASによる当劇場オープニング公演とカンパニー・マギー・マラン『メイB』『ワートルゾーイ』公演制作、コーディネート

2000年 世田谷パブリックシアター・アソシエイトプロデューサー

フィリップ・ドゥクフレ&カンパニーD.C.A.の『TRITON 2の3』企画制作／コーディネート

2002年～03年 「フランス・ダンス03」フェスティバル代表プロデューサー

国内10都市の劇場及びl'AFAAと共同企画し本事業を推進(日本10都市（10会場）14作品上演、レクチャー、ワークショップ等)

2005年4月～現在 公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団 舞踊プロデューサー（詳細P.4～5）

2012年10月～13年3月 「Dance Dance Dance@yokohama2012」（ヨコハマ・アーツフェスティバル実行委員会主催）ディレクター

2014年9月 「日中韓芸術祭」（横浜市・文化庁主催）総合プロデューサー

2015年4月～16年3月 「Dance Dance Dance@yokohama2015」総合ディレクター（赤レンガ倉庫前野外特設舞台でのバレエ/ダンス公演や路上、街中の多様な施設、KAAT神奈川芸術劇場、大型客船、駅前、ホテルボールルーム等、市内全域で展開）

【1993年10月～2006年3月「神奈川国際舞台芸術フェスティバル コンテンポラリー・アーツ・シリーズ」(公益財団法人神奈川芸術文化財団)において手掛けた公演、各種企画】

<1994年度>

勅使川原三郎公演 『Bones in Pages』 @神奈川青少年センターホール(日本初演)／

ウィリアム・フォーサイス&フランクフルト・バレエ 『ARTIFACT』 @神奈川県民ホール&関連企画：Video Instalation @横浜ランドマークホール／

ヤン・ファール 『Da un'altra faccia del tempo(時間のもうひとつの側)』 @神奈川青少年センターホール (日本初演) &ヤン・ファールによるアフタートーク／

ダム・タイプ 『S/N』 日本初演+古橋悌二によるアフタートーク@横浜ランドマークホール／

フィリップ・ドゥクフレ&カンパニーD.C.A. 『Petites Pieces Montees』 初来日公演&フィリップ・ドゥクフレによるアフタートーク@神奈川県民ホール

<1995年度>

ローザス 『AMOR CONSTANTE MAS ALLA DE LA MUERTE (死の彼方/永遠の愛)』 (生演奏：イクトゥス・アンサンブル)@神奈川県民ホール、及び振付家・作曲家による

レクチャー・デモンストレーション&出演ダンサーによるローザス・レパートリーワークショップ&作曲家によるリズムと動きに関するワークショップ／

ビデオ・ダンス上映会(58プログラム)@神奈川青少年センターホール大会議室

<1996年度>

ジョセフ・ナジ&フランス国立オルレアン振付センター 『Canard Pekinois(ペキンダック)』 及び振付家によるワークショップ／

『舞踏 大野一雄の世界』 ディヴィーヌ抄より (大野一雄90歳の誕生日記念)／

珍しいキノコ舞踊団 新作『電話をかけた。あと、転んだ。』／アール・ゾイド“ミュージック&シネマ”県民ホール前広場野外ライブ 『Nosferatu』 『Faust』／

ダニエル・ラリュエ&フランス国立トゥール振付センター 『Hypothetical Streams / Delta(仮定された流れ/デルタ)』 (コンセプト：W フォーサイス)、及び振付家・ダン

サーによるワークショップ・振付家によるレクチャー・デモンストレーション

<1997年度>

水嶋一江+ストリングラフィ・アンサンブル 「『天蓋の踊り』～もうひとつの共鳴を求めて」及び、トーク&デモンストレーション／ステージ写真展示

勅使川原三郎+KARAS 『I was Real-Documents』 及びフランクフルト・オペラ座インテンドント、マルティン・シュタインホフによるレクチャー／

dance today(エリザベス・コルベット 『GO』／日玉浩史 『L.S.D.S./サル』の監視)／

ASK ワークショップ受講生選抜ダンサーと海外のプロダンサーによる新作小品の創作

<1998年度>

dance today 2(ドミニク・ボワヴァン 『ワタシなりのダンスの歴史』及び、関連企画・ステージパノマラ写真展／キンギョ・ランドマークプラザ・ネオ・チンドン・スタイ

ル／ドミニク・ボワヴァンによる『ワタシなりの盆ダンス』ワークショップ)／

DV8 フィジカル・シアター 『Enter Achilles』及び、ロイド・ニューソンによるワークショップ／

ビデオ・ダンス上映会／

フィリップ・ドゥクフレ&カンパニーD.C.A. 『SHAZAM!』

<1999年度>

dance today 3 (出演：ジェローム・ベル、パル・フレナク、ミエ・コカンポー、ヴァンサン・デュノワイエ、笠井勲+笠井瑞丈)

dance today 4 - Spring Man - ①コンドルズ新作委嘱作品『春男-Spring Man-』音楽家パスカル・コムラードとの共同制作@横浜ランドマークホール ②パスカル・コムラード+ベル・カント・オルケストラ コンサート

<2000年度>

dance today 5 ①Videodance2000 ②アンジェルス・マルガリット『Solo Hotel Room』@ザ ホテル ヨコハマ1208号室／

dance today 6 ①インプロヴィゼーション コミュニケーション(出演：オリヴィア・グランヴィル、一柳慧(ピアノ)、石川高(笙))@横浜ランドマークホール

②ラ・スピラル・ドゥ・カロリーヌ『Paris-Yerevin』(演出：オリヴィア・グランヴィル)@横浜ランドマークホール

<2001年度>

dance today 7 フィリップ・ドゥクフレ・ワークショップ・プロジェクト(計5週間に渡るダンス、ビデオダンス、空中ワークショップ(3年計画事業)@かながわドームシアター、横浜ランドマークホール等／

インバル・ピント・カンパニー『オイスター』(振付：インバル・ピント、演出：アブシャロム・ポラック)@神奈川県民ホール

<2002年度>

dance today 8 フィリップ・ドゥクフレによるアトリエ研究ワークショップ及び習作公開／ART ZOYD『Metropole』上映コンサート@神奈川県民ホール正面玄関外壁

<2003年度>

フィリップ・ドゥクフレ演出・振付 国際共同製作『IRIS』@神奈川県民ホール世界初演、山口情報芸術センターYCAM／

dance today 9 ナディア・ラウロ『寄って行く』@横浜赤レンガ倉庫1号館ホール

dance today10フィリップ・ジャメ『ダンスするポートレイト』@神奈川県民ホールギャラリー

<2004年度>

上海歌舞団公演@神奈川県民ホール／dance today11 「ダンスをめぐる風景」展@神奈川県民ホールギャラリー(勅使川原三郎『Light Behind Light』他、クリスチャン・リゾー／カティ・オリーヴ『100% polyester objet dansant à définir n° 34(100%ポリエステル 認定不能な踊る物体)』、USUSU『USUSU ANIMA』)／

dance today 12 「演算するからだ」展(監修：三輪眞弘)@神奈川県民ホール 小ホール

<2005年度>

勅使川原三郎『Bones in Pages』@神奈川県立青少年センターホール／

フランス国立リヨンオペラ座バレエ団トリプルビル(アンヌ・テレサ・ドゥ・ケースマイケル振付『大フーガ』、サシャ・ヴァルツ振付『ファンタジー』、マギー・マラン振付『グロスランド』)@神奈川県民ホール

<2006年度>

スペイン国立ダンスカンパニー『バッハへのオマージュ～マルチプリティ・静けさと虚ろさのかたち～』(振付：ナチョ・ドゥアト)@神奈川県民ホール

【彩の国さいたま芸術劇場(公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団)におけるダンス事業において手掛けた企画】

<2006年度>

videodance2006(ピナ・バウシュ、舞踏、国内外の若手現代ダンス、シルヴィ・ギエム等全63作品の上映) / コンドルズ 埼玉スペシャル公演2006『勝利への脱出』(新作委嘱) シリーズ企画始動) / ヤン・ファールブル演出・振付・舞台美術公演『主役の男が女である時』 / 「熊谷会館バレエ・セミナー」開講 / オーストラリアン・ダンス・シアター公演『HELD』 / 日本昔ばなしのダンス第1回『ねずみのすもう』(演出・振付:近藤良平)『へっこきよめ』(演出・振付:伊藤千枝)(シリーズ企画として始動) / シディ・ラルビ・シェルカウイ&アクラム・カーン振付・演出・出演『ゼロ度』 / ヤン・ファールブル演出・振付・舞台美術・テキスト『わたしは血』

<2007年度>

ヤン・ロワース&ニードカンパニー『イザベラの部屋』 / コンドルズ埼玉スペシャル公演2007『太陽に口づけ007 トゥモロー・ネバー・ダイ KISS THE SUN』 / サシャ・ヴァルツ&ゲスツ「Körper ケルパー(身体)」 / 「熊谷会館バレエセミナー」 / インバル・ピント・カンパニー国際共同制作『hydra』(世界初演) / 日本昔ばなしのダンス第2回『さんねんねたろう』(演出・振付:井手茂太)『かみなりむすめ』(演出・振付:康本雅子) / ヤン・ファールブル構成・演出・テキスト・振付『死の天使』

<2008年度>

コンドルズ埼玉スペシャル公演2008『大いなる幻想』 / ラ・ラ・ラ・ヒューマン・ステップス『Amjad』(演出・振付:エドゥアール・ロック) / 勅使川原三郎『Here to Here』 / ナチョ・ドゥアト スペイン国立ダンスカンパニー『ロミオとジュリエット』 / 日本昔ばなしのダンス第3回『はなさかじいさん』(演出・振付:近藤良平)『うらしまたろう』(演出・振付:森下真樹)

<2009年度>

コンドルズ埼玉公演2009新作『白と黒のナイフ』 / ヤン・ファールブル『寛容のオルギア』(演出・振付・舞台美術:ヤン・ファールブル) / 「熊谷会館バレエセミナー」 / dancetoday2009 (シリーズ企画として開始): unit-Cyan ユニット・シアン(金森穰+井関佐和子)、廣田あつ子×中村恩恵、C/Ompany(大植真太郎、柳原雅寛、平原慎太郎) / ローザス『ツァイトウング Zeitung』 + レポートリー・ワークショップ / 彩の国バレエ・ガラ『ブベニチェクとドレスデン国立歌劇場バレエ団の俊英たち』 / 池田扶美代+アラン・プラテル+ベンヤミン・ヴォルドンク『ナイン・フィンガー Nine Finger』 / バレエ・リュス展(劇場内ギャラリー他)

<2010年度>

バットシェバ舞踊団『マックス』 / ホフェッシュ・シェクター『ポリティカル・マザー』 / 「熊谷会館バレエセミナー」 / dancetoday2010: 伊藤郁女+山崎広太+ミルカ・プロケソバ、KENTARO!!+康本雅子 / アンヌ・テレサ・ドゥ・ケースマイケル、ジェローム・ベル、アンサンブル・イクトウス『3Abschiedドライアップシート(3つの別れ)』 / コンドルズ埼玉スペシャル公演2011「LONG VACATION」

<2011年度(劇場改装工事のため2月から9月まで劇場閉館)>

日本昔ばなしのダンス『ねずみのすもう』『へっこきよめ』再演(県内美術館、中学校講堂など) / 「熊谷会館バレエセミナー」(講師:酒井はな、中村恩恵) / ジェローム・ベル『The Show Must Go On』(演出・構成:ジェローム・ベル)日本ヴァージョン(共同製作:Festival/Tokyo) / コンドルズ 埼玉公演2012新作『十二年の怒れる男』 / 『ピーター・ブルックの「魔笛」』埼玉公演制作コーディネート

<2012年度>

システム カスタフィオール『スタンド・アローン・ゾーン』／noism1 見世物小屋シリーズ第3弾『Nameless Voice～水の庭、砂の家』／「熊谷会館バレエセミナー」(講師：酒井はな、中村恩恵)／「dance on screen2012」(ダンス映画プログラム)／バットシェバ舞踊団『Sadeh21 ーサデ21』(演出・振付：オハッド・ナハリン)／アクラム・カーン『DESHーデッシュ』／日本昔ばなしのダンス新作『モモタロウ』(演出・振付：近藤良平)『わらしべ長者』(演出・振付：伊藤千枝)

<2013年度>

コンドルズ埼玉公演2013新作『アポロ』／マギー・マラン[salves-サルヴズ]／さいたまゴールド・シアター×瀬山亜津咲 3週間ワークショップ及びワーク・イン・プログレス公開公演『ザ・ファクトリー3』／「熊谷会館バレエセミナー」／マチルド・モニエ『ピュディック・アシッド』『エクスタシス』／ピナ・バウシュ ヴッパタール舞踊団『KONTAKTHOF ーコンタクトホーフ』

<2014年度>

コンドルズ埼玉公演2014新作『ひまわり』／フィリップ・ドゥクフレ カンパニーDCA 『PANORAMA ーパノラマ』／さいたまゴールド・シアター×瀬山亜津咲 『KOMA』／バンジャマン・ミルピエ L.A. Dance Project(『リフレクションズ』(振付：バンジャマン・ミルピエ)『モーガンズ・ラスト・チャグ』(振付：エマニュエル・ガット)『クインテット』(振付：ウィリアム・フォーサイス)／ゴールド・ネクストシアター『鴉よ、おれたちは弾丸をこめる』(作：清水邦夫、演出：蜷川幸雄)パリ市立劇場公演制作コーディネーター

<2015年度>

コンドルズ埼玉公演2015新作『ストロベリーフィールズ』／テロ・サーリネン・カンパニー『MORPHED ーモーフト』／ドミニク・ボワヴァン&パスカル・ウバン&ダニエル・ラリュール『En Pisteーアン・ピスト』／パリ市立劇場『犀(サイ)』(作：ウジェーヌ・イヨネスコ、演出：エマニュエル・ドゥマルシー=モタ)制作コーディネーター／インバル・ピント&アヴシャロム・ポラック ダンス・カンパニー『DUSTーダスト』

<2016年度>

アクラム・カーン&イスラエル・ガルバン『TOROBAKAートロバカ』(ガルバンの怪我により公演中止)／コンドルズ 埼玉公演2016新作『LOVE ME TenDER』(埼玉コンドルズ新作委嘱シリーズ10作品目)／フィリップ・ドゥクフレ カンパニーDCA 『PANORAMA ーパノラマ』(特別出演：スズキ拓朗)／ピナ・バウシュ ヴッパタール舞踊団『カーネーション-NELKEN』／【提携公演】NBAバレエ団『Stars and Stripes』

<2017年度>

コンドルズ埼玉公演2017新作『17's MAP』／【共催公演】Noism1新作『Liebestodー愛の死』レパートリー『Painted Desert』／バットシェバ舞踊団 オハッド・ナハリン『Last Workーラスト・ワーク』及びGAGAワークショップ／【共催公演】川口隆夫『大野一雄について』及びワークショップ、展覧会、アーカイブ上映、公開稽古／ジェローム・ベル構想・演出『Galaーガラ』(日本版キャストによる)／【共催】Noism1『NINAー物質化する生け贄』

<2018年度>

コンドルズ埼玉公演2018新作『18TICKET』／フィリップ・ドゥクフレ DCA『新作短編集(2017)-Nouvelles Pièces Courtes』／伊藤郁女『私は言葉を信じないので踊る』(共演：彫刻家/父・伊藤博史)／【共催公演】Noism1×SPAC 劇的舞踊Vol.4『ROMEO & JULIETS』／イスラエル・ガルバン『LA EDAD DE ORO ー黄金時代』／【共催公演】バンガラ・ダンス・シアター『Spirit 2018』『I.B.I.S』／【共催公演】Opto『optofile_touch』(渡辺レイ、小尻健太、湯浅永麻)／日本昔ばなしのダンス新作『かさじぞう』『てんぐのかくれみの』(演出・振付：近藤良平)『つるのおんがえし』(演出・振付：山口夏江)

<2019年度>

コンドルズ埼玉公演2019新作『Like a Virgin』／ディミトリス・パパイオアヌー『THE GREAT TAMER』／さいたまダンス・ラボラトリ vol.2 小尻健太&湯浅永麻による夏期集中ワークショップ／バットシェバ舞踊団／オハッド・ナハリン『Venezuelaーベネズエラ』